

## ミラノサローネ 2014 速報「現代建築家の自邸を覗き見る」

2014年度ミラノサローネ国際家具見本市開幕まであと3カ月。  
第53回目は2014年4月8日から13日までの6日間開催予定です。

インテリアデザインに於いて世界的高水準を誇り、その中心的存在であるミラノ。

「ミラノサローネはイタリア経済の貴重な資源である」とコズミットのクラウディオ・ルーティ社長。「更なるイノベーションを遂げて国際的ビジネスの場の需要に適した作品を披露する必要がある。そうすることで、このミラノの一大イベントはより魅力的になるだろう。」

2014年度にフィエラ会場で展示される作品群の準備に加え、**特別展示開催**の準備も急ピッチで進んでいます。その特別展示ではヨーロッパを始め、北アメリカ、南アメリカ、そしてアジアからも沢山の著名な現代建築家がプライベート空間のインテリアの物語を披露します。

その名も“Where Architects Live=建築家の住まいぶり”。  
著名な現代建築家自身が独自のコンセプトで実際の自邸をバーチャルに展開します。

このインスタレーションのキュレーターはフランチェスカ・モルテーニ。  
2012年ミラノサローネではミケーラ・マレッシと“デザイン・ダンス”を、  
2010年には“水色のバスルーム”を手がけました。

建築家の自邸で撮影を行い、何が彼らにデザインを生み出させプロへと導いたか、彼らのひらめき、テイストなどを探るべく個々にインタビューを行っています。

「このイベントの成功の鍵は、日々の暮らしの中に存在するアートを探求し、我々の街の表情や景観を変えて行くデザイナーたちを観察し、あらゆる可能性から日常に変化をもたらす新しいアイデアに焦点を当てることだ。それが家具デザイン部門をリードするミラノサローネの基本的なミッションである。」とルーティ社長は2014年度への意気込みを見せています。